

令和4年3月10日(木)

第3回 南小学校学校運営協議会



目標・ビジョンの共有

自分や友だち、地域のよさに気づき、自ら学び続ける子の育成

- 1 コミュニティ・スクールの良さを活かし、子どもたちの学力（知）、社会性（徳）、健康・体力（体）、物事に折れない心（心技）を養う。
- 2 子どもを育てることは、我々大人が学ぶことでもあり、大人同士が互いに学び合い協力し合って、未来の沼貫を担う子どもたちを見守り育てる。
- 3 子どもたちが主役の「地域とともにある 地域に開かれた」南小学校運営に「参画 協働 共汗 共創」の活動に学校、家庭、地域が情報・課題・責任を共有し、絆と連携を深め、手を携え、地域の率先者として積極的な活動を行う。

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
みまもり部会	学校	安全教育・安全指導 登校指導・下校指導(臨時)										1 「地区児童会」に参加いただき、登下校について一緒に考えていただく機会とする。	
	地域	交通安全教室 → 登下校指導 校外での活動や学習、マラソン試走、マラソン記録会でのサポート										防犯訓練 地震の想定では、より広い範囲で連携	
	家庭	登校指導・みまもり(常時) → 地区懇談会 → 防犯訓練 消防団等と連携										スクールボランティア 子どもたちの学習を安全面からサポート。校外学習などは、一緒に参加いただく。	
まなび応援部会	学校	人権教育										2 人権交流 → 人権に関する総合的な学習の時間	
	地域	いじめ・暴力ゼロ運動 → 人権参観 → 「ココギン」への参加 ココギン → 参観 → 「ココギン」への参加 参観 → 「ココギン」への参加 参観 → 「ココギン」への参加										3 「ココギン」への参加 こちらの取組に多くの参加を呼びかけていく。	
	家庭	放課後指導(がんばりタイム) 学びボランティア(放課後指導) 招請参観 学習参観 外招請参観等 学校に来ていただく機会を多くする)										コロナ対策 子どもたちの学習支援、参観、読み聞かせ、ココギン、一緒に草刈きなど日常の課程に多くの人に参加いただく。	
こころりゆう部会	学校	ふるさと学ぬめぎ 生活科 総合的な学習の時間 ゲストティーチャー・ふるさとボランティア ふるさと学や教科等での学習サポート 学校Coによるコーディネート ※「稲畑人形」についての学習機会を地域とともに作る										4 スクールボランティア ふるさと学、総合、英語、その他の活動の支援、指導者、アシスタント等 「外国語、外国語活動」に多く支援いただく仕組みづくり	
	地域	ぬめぎまつり 本年度中止											
	家庭	認定こども園ぬめぎとの交流活動 地域での交流活動・ボランティア活動 南小学校PTA地区役員中心に各地区で実施											
		第一回 学校運営協議会 (学校経営方針)	各部会		児童・保護者アンケート(前期)	アンケート結果公表		第二回 学校運営協議会 (中間評価)7月	児童・保護者アンケート(後期)	アンケート結果公表		第三回 学校運営協議会 (学校評価・次年度計画)	学校評価公表

学校教育目標達成に向け地域と連携した取組

令和3年度 コロナ禍ではありましたが、
「参画 協働 共汗 共創」の活動により、
たくさんの学び場が生まれました。

沼貫地区自治振興会の協力による人権学習 (水平社博物館等見学) (6年生)



地域との協働によるCOCOGINの取組



学校と沼貫地区自治振興会が共催して実施している、ここぎん：COCOGIN（心の銀行）身近な生活の中にある問題を人権の歴史学習や体験活動を通して学び、「他人事」ではなく「自分事」として考え、自分の生き方を育む学びの場です。学びが深まり、広がっていくことを願っています。

認定こども園さくら組さんの交流・登校練習



P T Aと自治会の協力による人権参観・講演会



地域の方の支えによる教育活動(稲畑人形)



地域の方の支えによる教育活動(野鳥観察)



地域の方の支えによる教育活動・環境整備



地域の方の協力によるクラブ活動



松本さん(地域学校協働活動推進員)による 防災教室(4年生)



保護者・地域の方の応援の中がんばったマラソン記録会



地域づくり学び事業(門松づくり)



ふれあい子ども食堂の素敵なクリスマス



地域の方のご協力による消毒作業

毎週金曜日 15:30~

特別教室を中心に昨年度から継続してご支援



コロナ禍の学校行事(音楽会・二分の一成人式)

音楽会



二分の一成人式



新たな教育の歩み

(プログラミング教育・ネットdeイングリッシュ)

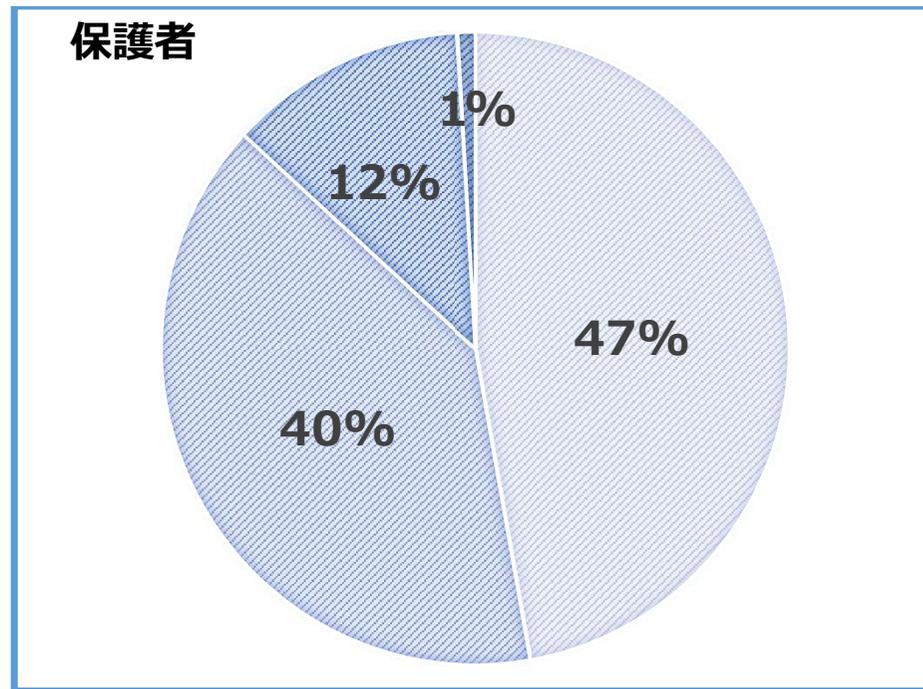
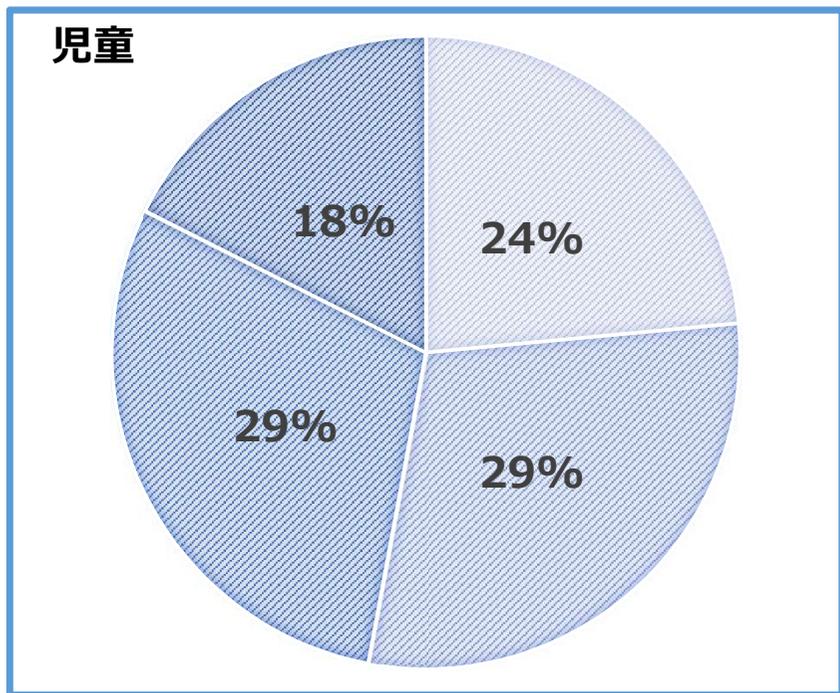


令和3年度 南小学校の学校評価（後期） 分析と今後の展開

学校評価パワーアッププランと児童・保護者アンケート結果より

質問：（児童） 学校便り、学年通信、HPを読んだり見たりしている。
（保護者） 参観日や学校・学年便り、HP等を見て、行事に参加するアンケート等で感想や意見を学校に届けている。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない

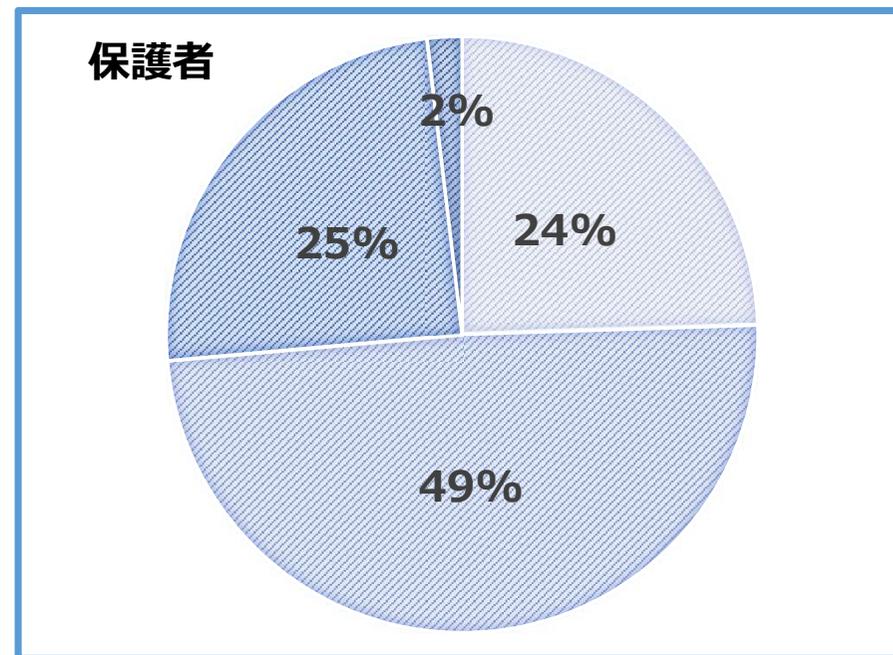
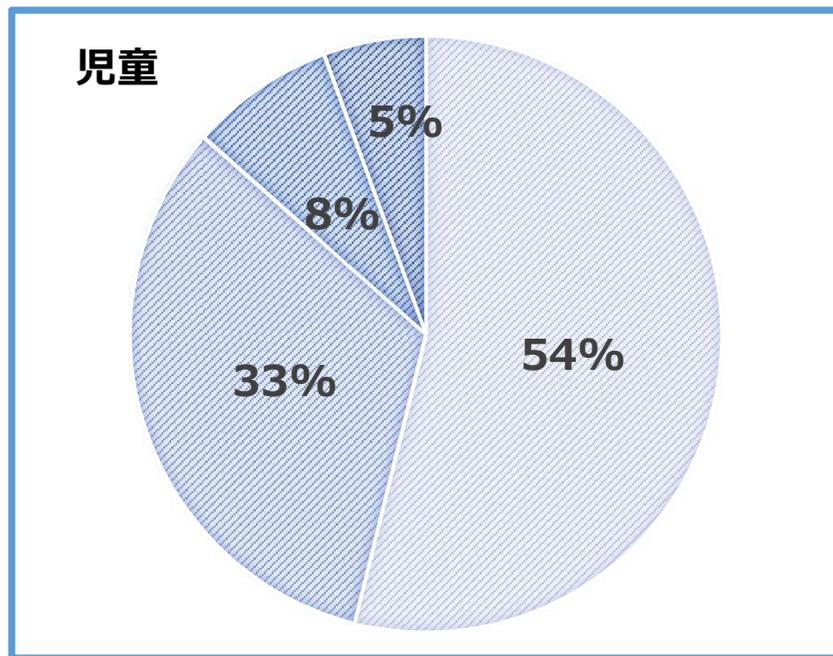


約9割の保護者が学校からの情報を見聞。
HPを見て、南小に入学させたいという思いが生まれたというご家庭があった。

豊かな自然と文化、そして温かい地域の中で育まれる南小の子どもたちの様子を情報発信し、一人でも「この学校で学ばせたい、子育てがしたい。」と願っていただけるよう努めていきたい。

質問：（児 童）自分から家庭や地域であいさつをしている。
（保護者）お子さんは家庭や地域で自分からあいさつをしている。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない

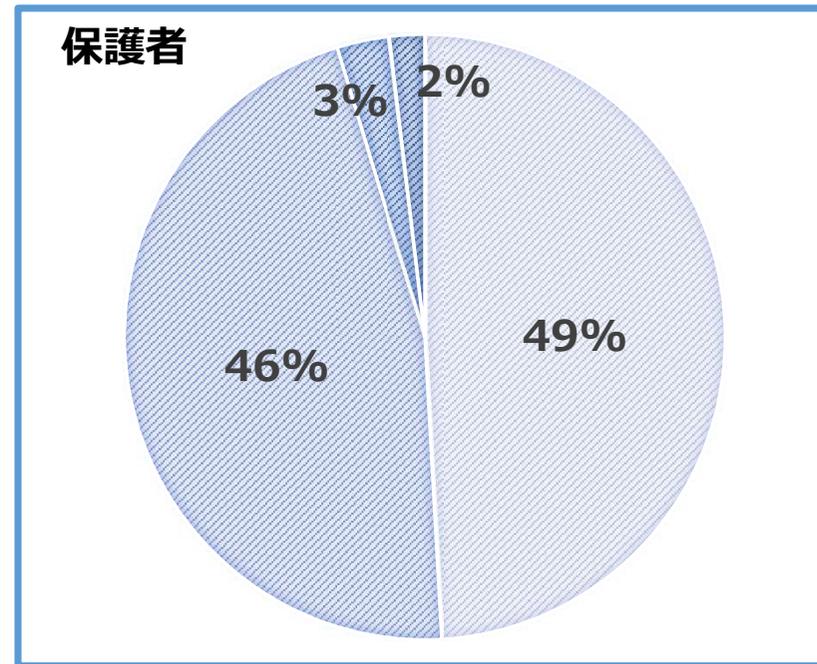
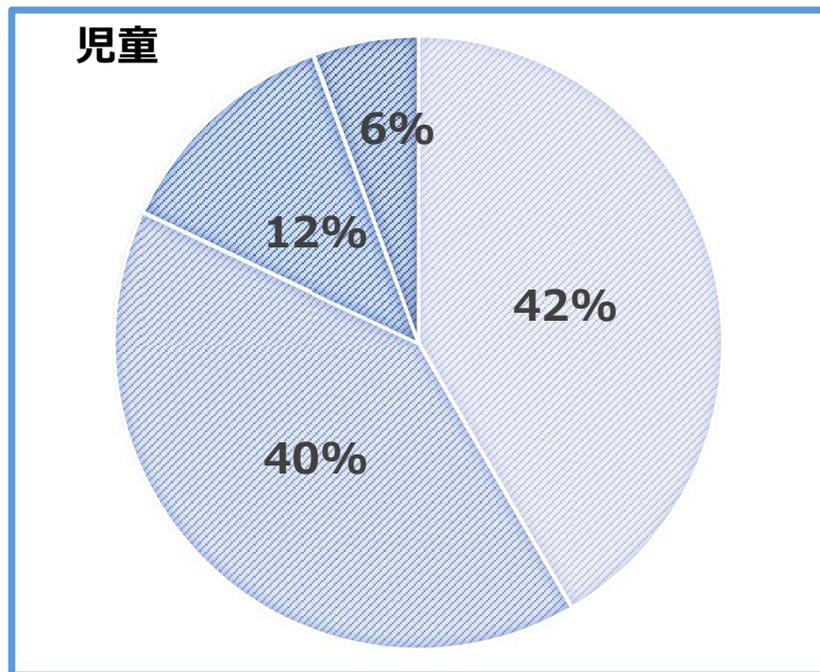


1学期に比べ、自分からあいさつする子が増えており、児童のアンケートでもよくできたという回答が増えている。

次年度は1年間通して「朝のあいさつが自分からしっかりできる子」を目指し、保護者・地域の方と共に取組を進めていきたい。

質問：（児 童）地域のことを学ぶのは楽しい。
（保護者）学校は、地域の教材や人材を生かした学習を進めている。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない

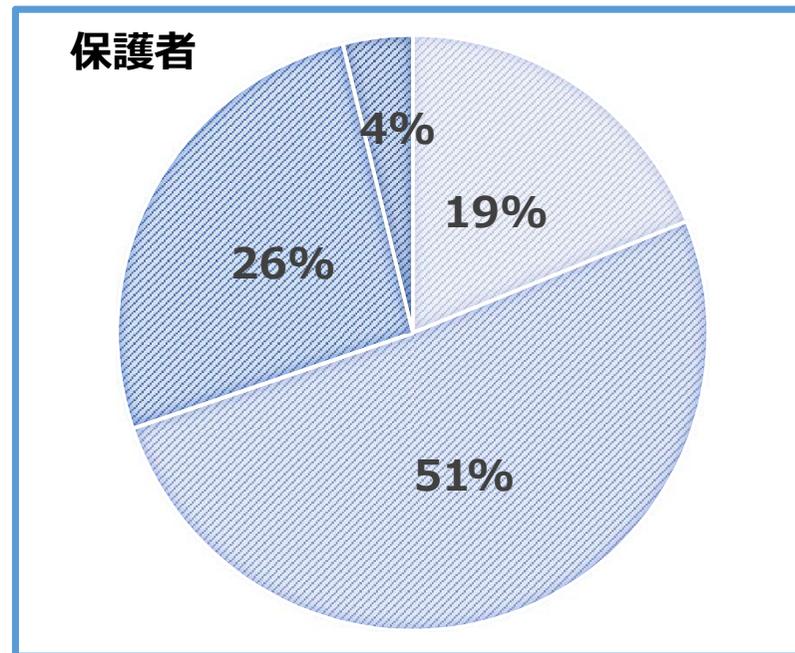
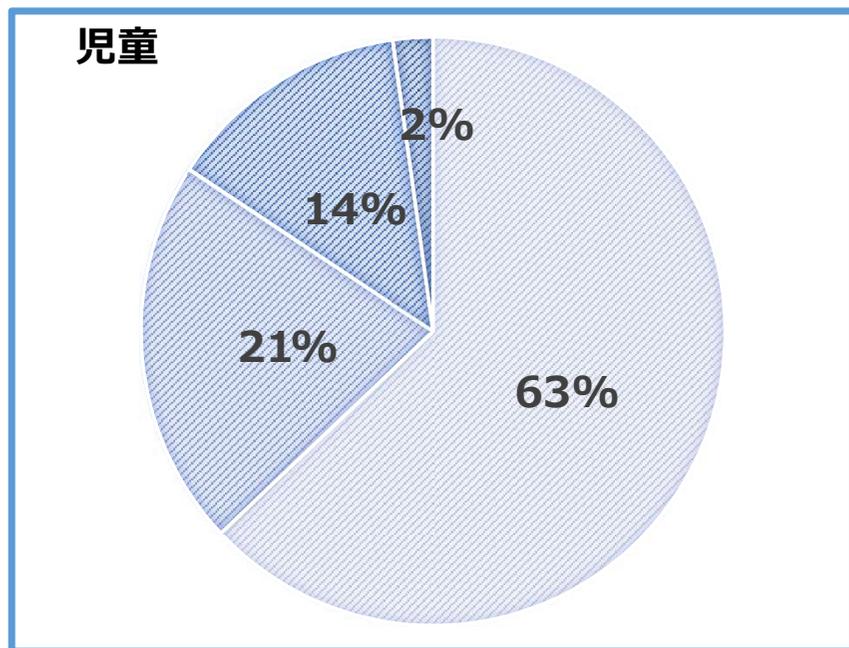


本校が進めている、ふるさと学習（地域のよさを学び、地域に対する理解と愛情を深める）について成果あり。

次年度は、社会に開かれた教育課程の実現を目指し、地域学校協働活動推進員等と、学習計画時から教育課程に位置付け、学校・地域が連携した教育活動を進めていきたい。

質問：（児 童）授業中、問題を一生懸命に考えている。
（保護者）お子さんは、学習に主体的に取り組めている。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない

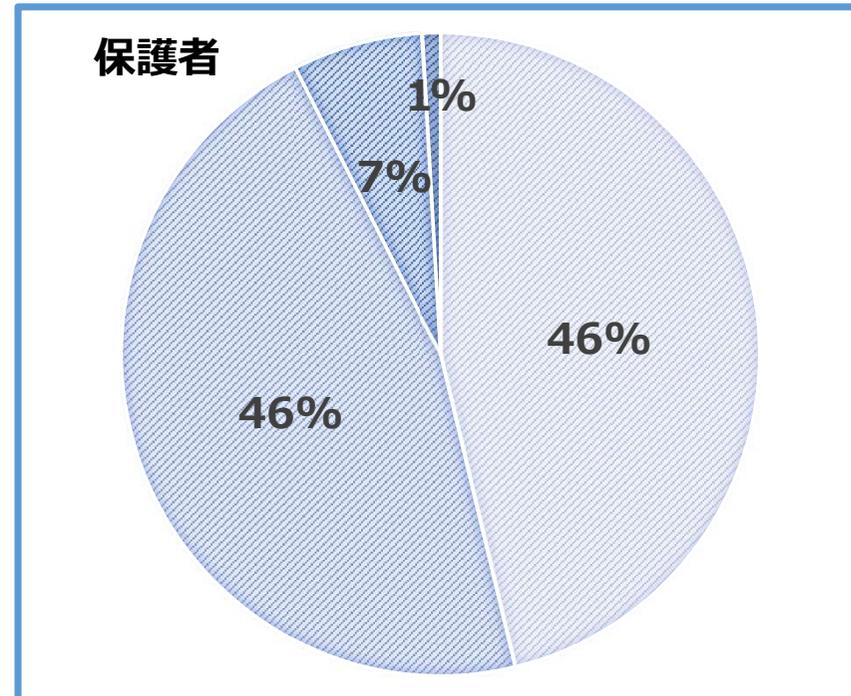
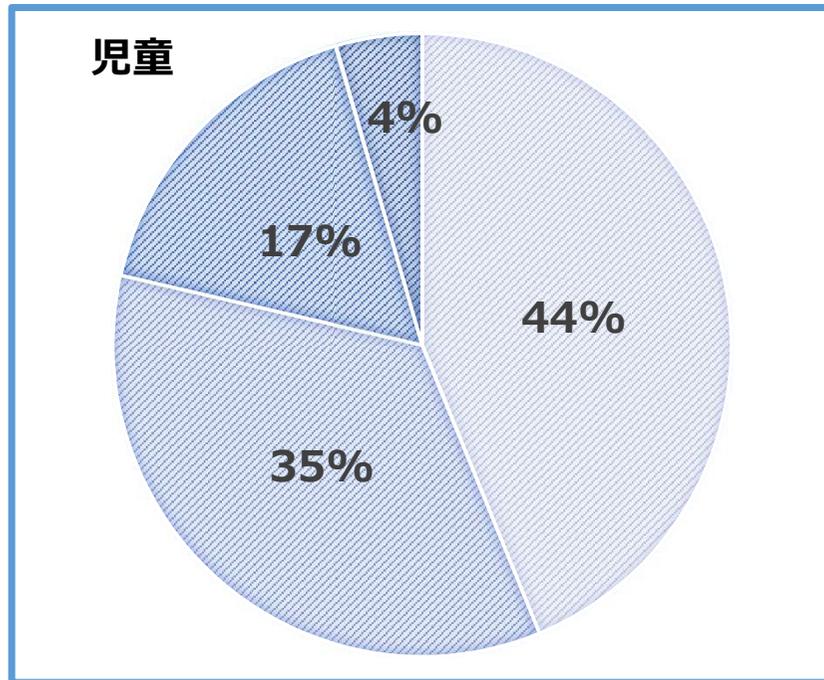


保護者アンケートから、基礎基本の定着と主体性を伸ばしてほしいという思いが伺える。
3学期に入り、よく話を聞くことで積極的に話し合い活動に取り組む児童が増えてきている。

次年度は、「体づくり（姿勢）」「聞く力」を身につけ、朝のスキルタイムを活用した基礎基本の学習に取り組む。

質問：（児 童）人に嫌がることをせず、誰に対してもやさしい言葉がけができている。
（保護者）お子さんは、人を大切にする気持ちが育ってきている。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない

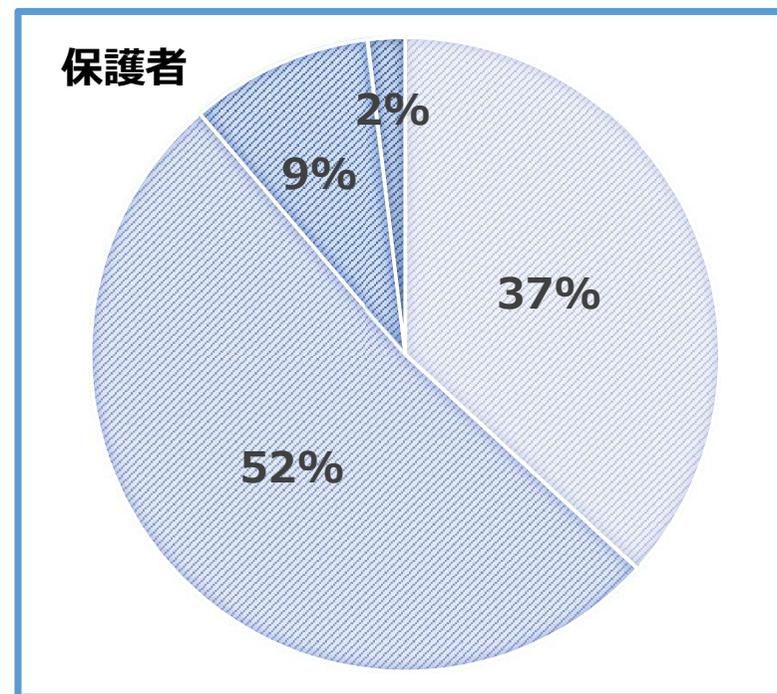
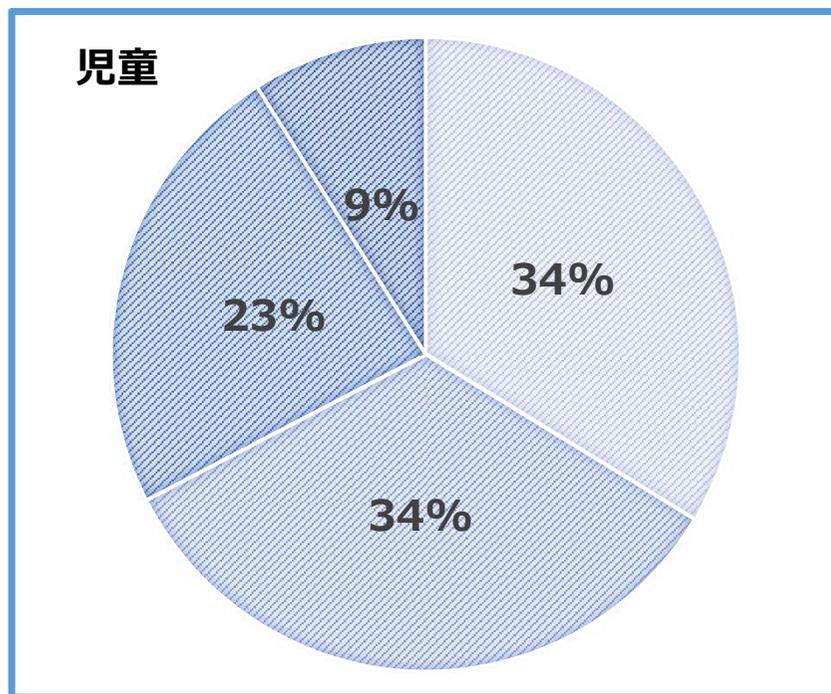


「COCOGIN(心の銀行)」「人権参観日・講演会」の取組では、地域・保護者の方にご参加いただき、体験を通じた人権学習から多くの学びがあった。

次年度も、引き続き、地域と連携した心の教育を進めていきたい。また、体験を通じた学びを発信し、学校生活のあらゆる場面を通じた人権教育を進めていきたい。

質問：（児 童）自分にはよいところがあると思う。
（保護者）お子さんは、自分のことが好きで、自分を大切にしている。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない

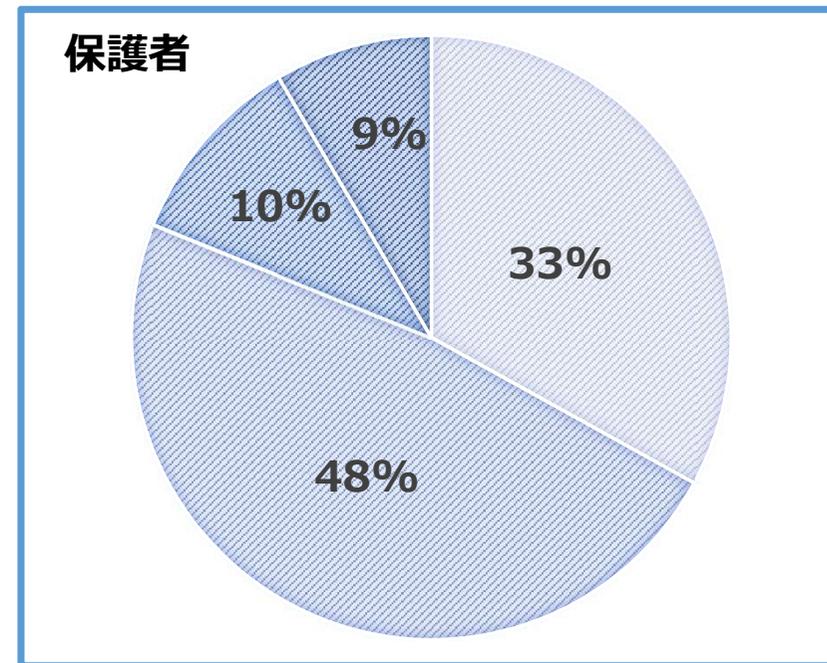
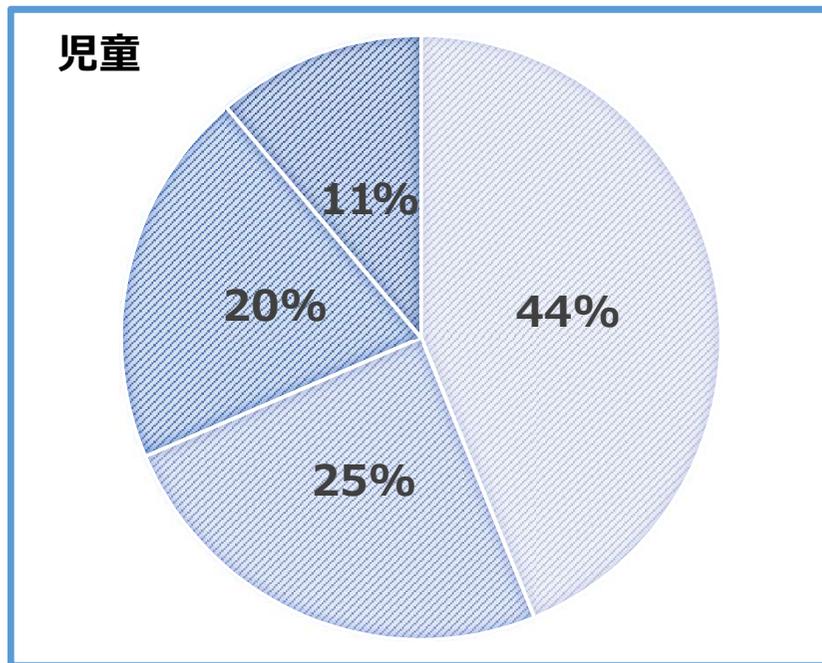


約3割の児童が自分にはあまりよいところがないと回答している。

子どもは、大人からプラスの言葉をたくさん浴びたり、笑顔を向けられたりすることで、自己肯定感が育っていくといわれている。「あいさつ」や「礼儀」、「早寝早起き朝ごはん」など正しい行いをがんばったことに大人（教師、保護者、地域の方）が評価（大いに褒め）するなど、肯定感を高める取組を進めたい。

質問：（児 童）タブレットを使うとやる気が出て学習の内容がよくわかる。
（保護者）お子さんは、タブレットを活用することによって、学習への意欲や理解が深まっていると思う。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない

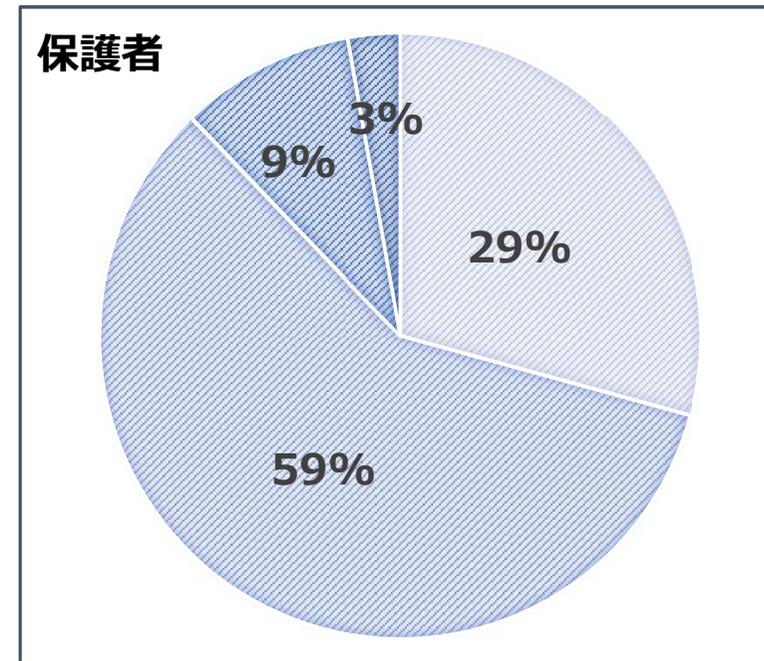
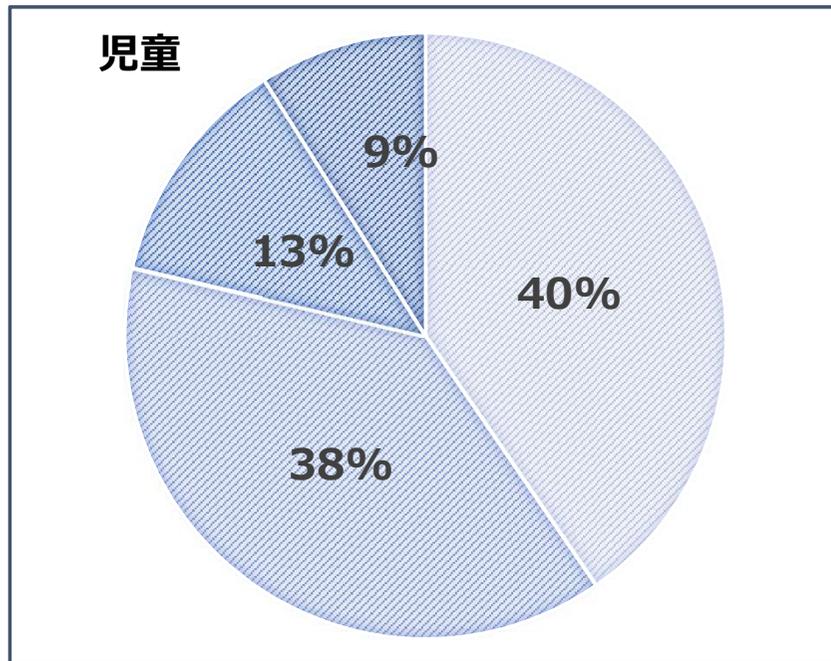


コロナ禍で、新たな生活様式が提唱され、定着していく中、タブレット機器等ICTを活用した学習活動への期待はますます高まっている。

「ICT」を効果的に活用することで、一斉学習、協働学習、個別学習において、きめ細やかな指導を行うことが可能となる。自分に合った自分の学びを生涯続けていくための基盤として、今後もICTの積極的な活用を進めていく。また、人と人、家庭と学校、地域、全国、海外を学びで結ぶ、未来の架け橋としてオンライン学習を進めていきたい。

質問：（児童）担任以外の先生に教えてもらおうとやる気が出て、学習の内容がよくわかる。
（保護者）多くの専科の先生方に教えてもらうことによって、意欲的に取り組んだり、授業内容をよく理解したりしていると思う。

■ そう思う ■ どちらかと言えばそう思う ■ どちらかと言えばそう思わない ■ そう思わない



保護者アンケートから、中学校への学びへのつながりとして高学年の専科の授業の必要性と期待を感じる。

次年度は専科・教科担任制を積極的に導入し、多くの教師の関わりによるきめ細かな支援により、学習意欲、学習理解の向上につなげるなど個に応じた質の高い学びを目指したい。

令和4年度 南小学校 学校経営方針について

沼貫地区の将来ビジョン

「ここに住みたい『きらめく沼貫』」

南小学校の将来ビジョン

「この学校で学びたい・学ばせたい『ときめく南小』」

令和4年度 南小学校 学校経営方針について

学校教育目標

地域を愛し 可能性を広げ 学びに向かう子の育成
～学校・家庭・地域の連携・協働による人づくり～

地域を愛し

ふるさとぬぬぎのひと(自分や友だち、家族、地域)・自然・文化を愛する心を育てたい

- ・自分や他者の命を大切にする心
- ・出会い学び合う友だち、命を守り育ててくださる家族、地域の方への感謝の心
- ・豊かな自然と文化の懐で学び育まれる教育

可能性を広げ

確かな学力(基礎・基本)を身につけ、子どもの可能性を広げたい

- ・「積小為大」の教育 目の前のことを怠らず努めることが夢や目標につながる
- ・子どもの確かな学びを保障する教育(全ての子どもの可能性を引き出す学習)
- ・地域に根ざし、地域とともに子どもの社会性、自律性を育む教育

学びに向かう力

学ぶ喜びを知り、生涯を通じて主体的に学びに向かう力を培いたい

- ・実社会や実生活に関わる学びを積極的に取り入れる学習
- ・多様な体験活動の場をつくり、学ぶ喜びを実感させ、自ら動く子の育成

令和4年度 南小学校 学校経営方針について

学校経営方針

すべての子どもたちの可能性を引き出し、
学びに向かう力の育成

めざす学校像

すべての子どもたちが6年間楽しく過ごせる学校づくり

めざす児童像

地域（ぬぬぎ）を愛し、自ら学び、命を大切にする子

令和4年度 南小学校 学校経営方針について

授業・生活改善アクションプラン（J S A P）と 業務改善アクションプラン（G A P）の一体的推進

J S A P

体づくりで能力向上、授業の個別最適化、タブレット活用
早寝早起き朝ごはん、礼儀とあいさつ、教育課程に位置づけた地域学校協働
活動 等

G A P

年間行事・活動の精選、I C T活用、地域による学びの補助、支援
時間外の用務の縮減、定時退勤等の奨励、会議の縮減 等

令和4年度 南小学校学校運営協議会について

☆口も手も出すコミュニティ・スクール（学校運営協議会）

☆「参画 協働 共汗 共創」の地域学校協働活動

協議会委員

自治振興会長、社会教育委員・地域学校協働活動推進員、学校支援コーディネーター、民生児童委員、見守りボランティア、認定こども園ぬめぬぎ副園長、PTA、学校の教育活動支援者・ボランティア、校長、教頭、副主幹、コミュニティ・スクール担当教諭（主幹）

協議内容

会議：年間3回（4・10・2月）＋ コミュニティ・スクールとしての協議（適宜）

協議内容：学校運営の基本方針の承認、学校運営への意見、学校と地域の諸課題について、学習支援・連携事業（行事）について、学校評価

令和4年度 南小学校学校運営協議会について

地域学校協働活動

- ①登下校の安全見守りの取組
- ②C O C O G I Nの推進と運営方法の検討
- ③学校の教育活動をサポートする学びボランティアの拡充
- ④地域連携による教育課程の編成(例：防災教育)
- ⑤早寝早起き朝ごはんの推進
- ⑥礼儀とあいさつの推進
- ⑦P T Aと地域の連携による効果的な事業の検討
(交通安全教室、学年活動の在り方等)
- ⑧活動拠点づくり

**まずは、子どもに関わる大人(先生も保護者も地域の方も)が
元気でないと、楽しくないと、充実感・幸福感がないとはじまらない**

令和4年3月10日(木)

第3回 南小学校学校運営協議会



1年間、南小学校110人の笑顔と幸せのために大変お世話になり有難うございました